

Ⅲ 若手看護職員研修会・交流会

1 目的

県内病院において、勤務年数5年未満の看護職員の離職が離職者のおよそ半数を占めている。このため、若手看護職員を対象とした研修会・交流会を開催し、キャリアアップについて考える機会をもつとともに、同世代の仲間との交流を深める中で、各自が日々抱えている課題への対処方法を見出し、看護職としての自覚や意欲を高めることにより、職場定着の促進を図るもの。

2 対象

病院に勤務する免許取得後3～5年未満の看護職員

3 開催状況

開催日 令和5年11月10日
参加者 147名
参加病院 30病院（公的19病院、民間11病院）

4 内容

【講演】

テーマ「キャリアが多様化する中でのこれからの看護職の働き方について」

座長 公立学校共済組合北陸中央病院 看護部長 佐伯 久恵 氏

講師 富山県立中央病院 主任 光地 貴宏 氏

富山県リハビリテーション病院・子ども支援センター

主任看護師 千秋 香津美 氏

高岡市民病院

副主任看護師 下村 啓介 氏